

# 近畿支部会報2014年2月号

大雪が降ったり、寒い日が続いていますが、会員の皆様にはいかがお過ごしでしょうか。ソチオリンピックに明け暮れる日ですね。華麗な演技、競技に目を奪われます。出番が終わると、晴れやかな顔、悔しげな顔と悲喜こもごもですが、彼らの過酷なトレーニングを思う時、メダルばかり気にして見ていては申し訳ないと思えます。

さて、近畿支部ですが、日本社会の傾向と同じく高齢化が進んでいて、「あと何年元気に旅行出来るかな。出来る時に旅をしておかなくては」の声がちらほらです。私もその1員で、1月には早速ベトナムに行ってきました。ハロン湾の何と素敵な事、我が家に来られた多くのトラベラーが、「ハロン湾の船で泊まるのが良い」と言われたことを納得しました。

支部会員の皆さまもそれぞれの方法でサーバスを楽しんで頂けるように願っています。

今回の会報は、次の内容でお届けします。

1、例会報告	支部長
2、トラベル報告	サーバス訪問報告 イタリア 長岡京市 T.S Reunion from 2013.11.14 to 21 堺市 H.N Christmas 2013 in Israel with Servas 八尾市 I.M
3、トラベラー受け入れ報告	Ukrainian Mr. V.P coming from USA! 京都市 H.S Visit in Kyoto in January 2014. Taiwan A.L オランダ人カップルのデイホスト 奈良市 I.M
4、お知らせとお願い	支部長

## 1、例会報告

支部長

日時：2014年2月11日（火、祝日）

場所：ホテル馬酔木奈良駅前店

出席者：本部役員3名 支部役員5名 家族2名 会員3名  
（奈良2 大阪1） 会員外2名 トラベラー2名  
計17名

前日は大雪情報が出た寒い日でしたが、多くの方の参加を得て、温かい雰囲気の中で例会を行いました。

今年最初の例会であるので、近畿支部年間計画の具体化や国内会議への意思統一等、大切な議題を討議しました。それが終わるとガラッと変わってトラベル報告、Iさんのイスラエル、Mzさんの韓国、Maさんのイタリアと楽しい報告が続きました。その後、オランダからのトラベラー、LさんとF君も一緒にTさんの案内で奈良の観光、これについてはIさんのトラベラー受け入れ報告をご覧ください。冷たい風の奈良でしたが、お水取りの用意や夕暮れからは美しいイルミネーションと奈良らしい雰囲気が楽しめました。

### 討議題



## 1、国内会議への提案

①昨年からの継続議題・ホストリストの電子化については、とても大切な議題なので、会計報告等定例の物が済んだら、その次の最重要議題として、1番最初の議題にしていただきたい

なお、近畿支部の考えは昨年とあまり変わりませんが、報告させていただきます。

ホストリストのネット掲載の可否 2014年国内会議 近畿支部の態度

現在近畿支部にてもインターネットで対応できない会員がいます。他支部にても同様だと思います。印刷リストを廃止すればその人たちはサーバスに対応できないので、サーバスを辞めざるを得ません。ですから、印刷リストを廃止することには反対です。

一方、インターネットが普及し、人々の生活に深く入り込んでいる現在の生活を思う時、インターネットでの対応は必須と思います。次年度から電子HLを作ることには賛成です。ただ、個人情報をごどれだけ保護出来るかが問題です。いろんな縛りをかけて保護には万全を期さねばなりません。万が一情報漏えいが起こる事も考えねばなりません。それで、印刷のHLは今まで通りにして、電子HLはトラベラーがコンタクトをとるために必要な非常に制限された以下の情報だけを載せるように提案します。

電子HL掲載必須項目 氏名 性別 デイホストの場合はDH E-mail アドレス (email アドレスを所持しない人は電話番号) 趣味 受け入れ可能人数と性別 (特に指定があれば) 話せる言語  
住所 政令指定都市の場合は都道府県、市、区  
政令指定都市以外は都道府県、市

会員の申し出によって電子HLに掲載する項目 電話番号 生年

その他、会員が希望すること (本人のホームページ等) は申出によって載せる。

禁煙等マークを使用しての表示を取り入れる。

電子HLに載せる事については、会員全員から文書で了解を貰う事が必要で、載せたくない会員については載せない。

②国内会議の議事録について、国内会議で討議・合意された事項があり、サーバス50周年記念誌上巻P407,P408に掲載されている。議事録を作る時はそれを尊重していただきたい。

③以前国内会議開催が各支部持ち回りの時は、担当支部出席会員の声が聞けたり、新鮮さがあつた。関東と近畿支部に固定されるようになって、定式化してしまった。今年は東海北陸支部担当で行われるので、以前のように東海北陸支部出席会員の感想等が聞けて、新鮮な会議になるように、多くの議題はあるが、このような事ができるように議長は配慮していただきたい。

## 2、年間事業計画の具体化

①5月の例会は京都市のH宅で講演を中心に行う。

②秋の例会は大津市のWさん宅でSパンを囲んで国内会議報告を中心に行う。

③12月の総会はいつも通り大阪弥生会館を会場とする。

④お楽しみ例会として、

- ・4月上旬に敦賀へ新鮮な魚と桜見物を楽しみに行く。
- ・6月下旬に生駒の自然とおいしい食事を楽しみに行く。

## 3、被災者支援保養プログラムについて

昨年と同様の形で行う。東北支部にも対象者募集について聞いてみる。

#### 4、Yahooのグループメール終了に伴う移行について

Yahooのグループメールがまもなく終了するので、freeml by GMOに移行する。手続き等はグループメール管理者、Iさんにお任せする。グループメールに登録する上で会員が手続上何かせねばならない時は、Iさんの指示に従って行う。

## 2、トラベル報告

サーバス 訪問報告 イタリア

長岡京市 T.S

- ・訪問日 11月19, 20日
- ・訪問都市 イタリア ペルージャ
- ・訪問家庭 P.B 62歳 S.B 62歳のご夫妻

11月に中部イタリアのペルージャ、P、Sご夫妻のご家庭にステイさせていただきました。ペルージャはウンブリア州の州都で、古代のエトルリア時代から続く非常に古い町ですが、丘の上に建設されており、イタリア鉄道のペルージャ駅は麓まで、そこからミニメトロという無人の小さなモノレールに乗り換えて、町に上がります。町は高低差が大きく、初めて訪れる私にはちょっと迷路のように感じられましたが、Sさんに駅まで迎えて頂きました。ご自宅のある建物は500年前に建てられたもので、特に暖炉は当時そのままということでした。Pさんは美術の、Sは英語の元教師とのことでした。



当日は、ご夫妻の友人たちとの夕食会とのことで、私も同席させて頂きました。美術関係の方が多く、私はイタリア語を理解できませんが、Mさんという美術家で30年来ペルージャに住んでおられる日本人女性に通訳して頂きました。料理はウンブリアの家庭料理で、かぼちゃと肉の煮込み、イカと野菜の煮込み、酢を使った野菜サラダでした。ワインは最初スパークリング、そのあとPさん自ら作られた白ワインでした。デザートとしてMさんがつくられたカステラを頂きました。日本茶風に味付けしたチョコレートを持ってきました、とお話した所、Mさんが日本の洋菓子（例えばカステラ）そのものも、イタリアにはないふわっとした柔らかさがあるって、こちらではけっこう評判がいいですよ、と言われました。外国に来て改めて感じましたが、現在の日本の（食、衣、その他の）文化は、海外に比べてもけっこう高い水準にあり、裾野もひろく、すぐ手に入れられる利便性も優れているなど思いました。

Sさんから、今読んでいる本として、アメリー・ノートンという作家の日本での会社生活を風刺した小説の話がありましたが、私はその作家を知らず、あとで調べて、すでに4冊も日本語訳されている作家だと知りました。Pさんは、映画監督のフランコ・ゼフィレリの方とのことでした。この人は、私がペルージャの前に訪れた、アッシジの聖フランチェスコを描いた「ブラザー・サン シスター・ムーン」の監督だとあとから知りました。

出発の日にはペルージャ駅まで送って頂きましたが、ご夫妻はその足で親戚が経営するオリーブ園に行き、実をとってオリーブ油にするとのことでした。

(2013.12.21)

Reunion from 2013.11.14 to 21

堺市 H.N

何とか Reunion Saint Pierre 空港に到着。昨晚泊ったモーリシャスよりましだったとは言え、なかなか厳しい入国審査。乗客は5～6人。日本からはるばるこんな小さな島へ来るなんて、なんかあるんじゃないか？と思ってしまうよね。帰りの Air ticket を見せても疑わしい目付き。Hotel の予約はナシ。英語も通じない。「モナミ」（私の友人）という単語だけ何とか思いついて「モナミ come here」と訴える。「なに？モナミ？」「ここへ迎えに来ているのか」と言ったような気がする。パスポートも返して貰えず、係員について外へ。いた、いた、ちゃんと迎えに来てくれていた。M、もし時間に間に合わなくても Air port で待っているように、連絡を受けていたので、もしその場所に待って居てくれなかったら・・・とホットする。



それからわかる事だがこの島はほとんど英語が通用しない。なかなか手ごわいぞ。

M は今日登山に行っていてその帰りだ。彼女はほとんど毎日ピクニック、ハイキング、登山に行っているらしい。彼女の住まいはマンションの3階。一番上の階。バルコニーから目の前に海。走ったら1分くらいかな。最高のロケーションだなあ。

夕方5：00前にマンションに着き、すぐに「泳ぎたい？」とM。“こんな夕方からかい”と思いつながら、「Sure!」の私の返事で、すぐに着替えてシュノーケルの用意をして、いざ海へ。でも、今日は年に一度のヒンズー教のお祭り。そして、その最大の催し会場が彼女のマンションの前の海辺。マンション下の道路も車封鎖。人を押しのけ走る。この走るは私。Mは歩いているみたい。彼女はとっても歩くのが速くて、私には走っているとしか思えないけど。サンゴ礁に守られた遠浅ビーチ。所々にあるサンゴの岩の周りには色とりどりの魚。5分くらい魚と遊んでいるとMの声。「もういい？」私「もう少し居たい」また、1～2分経過。「もういい？」私「もうチョット」。1～2分経過。「もういい？」私「う～ん。もういい」。

合計10分もたたない位で、また、そそくさとマンションへ。彼女はともかく何でも素早い。部屋の中でも小走りだ。

その夜は、ずっとお祭りで行進、ダンス、花火と人、人、人でビーチは埋まった。

翌朝、5：00頃からMは海へ。毎朝の日課だそうだ。6時頃に帰って来てパツパツとピクニックの用意をして7時頃再びビーチへ。他の人たちが来るまでに、彼女はmy eelの為にエサを持って、また泳ぎに行く。30分ほど待ったよな。Mの友人がそれぞれ食べ物を持って集まってくる。朝からピクニック。ビックリ！

ピクニックも終わり、私たちはMの友人にバトンタッチされた。彼女が用を済ますまで、その人に面倒を見て貰うみたい。

古くからある漁師の村などを歩き、遅いお昼は彼女のマンションで。サーバスの会員では無い。フランス本土でずっと教師をしていたが、終の住家はReunionと決めて移って来たそうだ。Lunchは鶏のソテー。おいしい。ブロイラーでは無く、そこらでテクテク走っている鶏だそうだ。そういえば、どこで泊っても朝早く「コケッコッコ！」と賑やかだった。

Mが迎えに来てくれて帰宅。そして、またすぐにピクニックの用意をしてお出かけ。今回の場所は車でどこか分からないけど遠出。彼女は運転まで速い！ テーブル、テーブルカバー（フランス独特の習慣と思うけど、どこの家庭でも必ず掛かっている。）、椅子それに勿論食べ物を用意して行く。ビーチだ。トイレ等が用意されてキャンプも出来る公園みたい。しかし、そのトイレは夜は施錠される。つらいじ

ゃん！ すばらしい Sunset・・・。だったらしい。私はおしゃべりに忙しくって、余り見ていないが主人が絶景だったと言っていた。残念！

暗い街灯の下、10人くらい集まった。料理の入った鍋を持ってきてドンとテーブル上においた人もいた。ちょっとしたバイキングって感じだなあ。ある人はアコーディオンを演奏してくれた。ここでは（ひよっとしたら M の周囲の人だけかもしれないけど）、ピクニックがこんなに日常にとけ込んでいるんだなあ。ちなみにその夜のメンバーはサーバスの人ばかりだった。

その翌日はバスでこの島で一番大きい町サンドニへ。ここでもサーバスに泊めてもらった。だけどその手記はまたそのうちに。



Reunion の滞在での感想。

遠い！！（3回乗り換え、1泊他島泊り）

英語が全くといっていいほど通じ無い。

日本人は珍しいみたい。店に入っても、初めての日本人のお客と言われた。福島も大阪もいっしょくたで、いくら大阪からと言っても福島！とよく言われた。

日本人への感情はとっても良かった。

今回も、サーバス旅行大成功！！

### Christmas 2013 in Israel with Servas

八尾市 I.M

イスラエルサーバスよりの招待旅行に参加してきました。（12月22日－12月30日）  
クリスマスシーズンのため早い目の出発になりました。（12月19日）

参加国 11ヶ国（イタリア、インド、オランダ、ガテマラ、スペイン、ドイツ、ベルギー、ポルトガル、ポーランド、イスラエル、日本）

参加者 約40名 イスラエルホストの皆さん多数。

私は、3泊、2泊、2泊、3泊とイスラエルホスト宅にお世話に成りました。

朝、それぞれのお宅から、一緒に泊めて頂いたサーバスメンバーと共に集合場所に集い、観光をしました。ハイファ、アッコ、ナザレ、ガリラヤ湖、エレサレム、ベツレヘム等の観光をしました。何処へ行っても、街は落ち着いていました。

集合パーティ、さよならパーティ、観光案内等、イスラエルホストの皆さんから暖かいおもてなしを受けました。そして同宿のサーバスメンバーとも楽しく過ごしました。

又、訪日されたイスラエルホストのお宅にステイさせて頂いた時、お礼を申し上げた所、異口同音に、自分達も、日本でとても親切にされたから、私達も貴方にそうするのですとおっしゃいました。その上驚いたことに、その人達とは、KさんとHさんだったのです。

人と人が出会い交流することで、心のつながりができ、それがまた他の人へと繋がる事、私はこれがサーバスの目指すことの一つではないかと思いました。

イスラエルホストの皆さんの温かい歓迎に満ちた旅でした。

### 3、トラベラー受け入れ報告

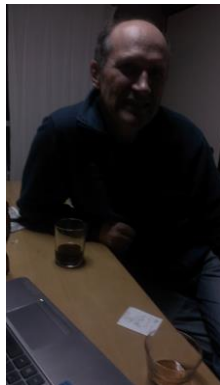
Ukrainian Mr.V.P coming from USA!

京都市 H.S



Mr.V arrived at my place on the afternoon of January 25th, 2014 and left on 27th. It was my first experience with someone from Ukraine. My country has long had territorial conflicts with USSR but SERVAS is no place for political hostilities. So I accepted this friendly Ukranian/American scholar and this became a nice experience for me. As I had written to him in the beginning, I couldn't share much time with him but spending two afternoon talks with him was almost enough for me to know about his background and current business experiences. But to be honest, let me also add that he is not completely familiar with the idea of SERVAS and that's why I don't blame him too much for not recognizing the responsibilities of a guest. In a few words, good or bad, this experienced helped me a lot to know about the life style and culture of Ukraine and I'm happy to have shared a few hours with Mr. V. P.

Although this was his first time to Japan, his level of Japanese was much higher than mine and it's a shame!



次の方も V さんを受け入れられました。

大津市 S.T 1月27日 夕方～2月1日 午後14時30分

和泉市 A.T & K 1月21～25日

大津市 S.Y 2月1～3日

デイホスト 京都市 T.N 京都市 F.Y

#### Visit in Kyoto in January 2014.

#### Taiwan Servas AL

I am a new SERVAS member and have experienced my very first encounters with Servas hosts during my 3 week visit in Kyoto in January 2014. I have stayed with 3 wonderful families, each being unique and special in their own way yet they all shared the commonality of welcoming the traveler members with open arms and warm heart.

Kyoto is a city with tremendous traditions, festivities, cultures and beauty. I enjoyed living, eating, and breathing Kyoto; I treasure the history, the customs of the city; I appreciate the beauty of the temples, the architectures, and the atmosphere and the mood the city brings. However, the stay with the local host families has made my experience memorable and exceptional. It had not only enhanced my understanding and knowledge of Japan, it had also given me the opportunity to deepen my



relationships with its people. I have gained and learned so much that I can't express enough of my appreciation and gratitude to each and every of my hosts.

My first family –T.H-san in Kyoto (Jan 9-10, 2014)

Thank you for connecting me to your sister S, friends and other SERVAS hosts. I thank you for your warm hospitality. I appreciate the honor to wear your mother's wedding kimono. I enjoyed the hike through the temple, in the mountains and the stroll in the neighborhood.

My second family- T. S-san in Otsu (Jan 21-23, 2014)

Thank you for welcoming me as part of your family. It is my honor to be your "chojo" (older daughter). I admire your dedication to host SERVAS members for 40 years. I am enlightened by your action of creating the 'friendship orchard' to remember the dear members who have stayed with you. Your sincerity, hospitality, openness, wholeheartedness have really touched my heart. Drink lots of red wine, S-san!!

My third family- S. K san in Sakai (Jan 26-27, 2014)

You and your children bring lots smiles to my face. Your youth, energy, and spirit bring liveliness and light to me. I enjoyed playing with Y-chan and M-chan. They are both so cute and good. You shed happiness and joy to others and hope you continue your positive outlook in doing what you enjoy.

I hope one day each one of you can visit my beautiful country of Taiwan. I would love to share my culture and life with you. You have a family in Taiwan waiting for you!!

Gratitude and respect!!



Aさんが来られた時、我が家にはスペインのサーバゲスト・Aさん、Cさん、Mさんも来られていて、にぎやかで楽しい時となりました。 京都市 H.T

#### オランダ人カップルのデイホスト

奈良市 I.M

近畿支部例会の前日に、オランダ人カップルのLとFからメールが来ました。丁度日本についたばかりで、奈良のホステルに滞在しているとのこと。2月11日、サーバスの例会後に有志の奈良観光のプランがあったので、そこに合流しないかと言うと快諾してくれ、例会に集まったみなさんと一緒に奈良観光をしました。

東大寺南大門から、三月堂、二月堂、五重塔、商店街で解散というコースでした。美術専攻で、スウェーデンで1年間陶芸を学



んでいたというLは、古美術品でもある仁王像やさまざまな仏様に興味を示していました。Fは建築家だそうで、歴史ある建物を見るのが好きだそうです。

大きな鐘の下に入ってみると、一日数回の鐘の音で時間を判断していた昔を連想することができました。三月堂の中に安置されている10体の仏様はすべて奈良時代のもので、色のあせ方に歴史を感じました。古い事を良いものとする日本らしさを感じました。奈良の冬らしく、乾燥した冷たい風の吹く日でしたが、二月堂から一望できる奈良盆地と生駒山は絶景でした。改めて奈良を歩いてみると、鹿はそれぞれ体つきや毛並みが違うことに気付いたり、歴史ある風景の新鮮さを感じたりしました。

解散後、東向き商店街の中にあっただお好み焼きのお店で一緒に夜ご飯を食べました。オランダにも「teppanyaki」という単語があるそうです。目の前の鉄板でお姉さんが焼いてくれるお好み焼きを写真に収めていました。

4ヶ月半の長期日本滞在の予定で来日したばかりで、広島や山口、九州へ友人を訪ねる他、四国のお遍路も計画しているそうです。長旅の安全を祈りつつ、また会える日を楽しみにお別れしました。

㊦

## 4、お知らせとお願い

支部長

☺ 既にお知らせしていますように、国内会議が3月15、16日に名古屋で行われます。まだ、参加申し込みを受け付けますので、今からでも参加しようと思われる方は、次の様式で支部長までお知らせ下さい。(参加の所に○をご記入ください。)

名前	15日会議	16日会議	懇親会	会議後の観光

☺ 次の例会は5月17日(土)昼食を挟んで京都市 H.T 宅で行います。詳しくは後ほどご案内しますので、宜しくご予定ください。

☺ 総会報告でお知らせしました4月のオカリナコンサートは中止されました。代わりにお楽しみ例会として次の2つを実施します。詳しくは別途ご案内します。

① 敦賀でおいしい魚を食べて、美しい桜を愛でよう

実施日 2014年4月5日(土) 又は、6日(日)

② 生駒の自然に触れ、素敵なレストランの昼食と足湯・観光を楽しもう

実施日 2014年6月22日(日)

☺ 2014年度サーバスの年会費(一般3000円 学生2000円 休会者B1500円)をまだお納めいただいていない方は、下記の口座へ宜しくお願いします。

口座番号 00990-6-33645 加入者名 日本サーバス近畿支部